

事 務 連 絡
令和元年 10 月 10 日

各都県 一般社団法人トラック協会専務理事 殿

関東運輸局自動車技術安全部
保安・環境課長

台風接近に伴う自動車の事故防止について

気象情報によると、台風第 19 号は 10 日 14 時現在、父島の南西海上を北上しており、次第に進路を北東に変えて、非常に強い勢力（最大風速 45 メートル）を維持して 12 日から 13 日にかけて西日本から東日本に接近し、上陸する見込みです。この台風の影響により、西日本や東日本では猛烈な風が吹き、非常に激しい雨が降るおそれがあり、十分な警戒が必要となります。

つきましては、傘下会員に対し、今後の気象情報に十分注意し、輸送の安全確保に万全を期するよう周知方お願い致します。

また、風雨等による異常事態発生時における緊急連絡体制を再確認するとともに、当該台風による事業用自動車の事故等の情報を入手した場合は、当局保安・環境課（TEL：045-211-7256、FAX：045-201-8813、時間外：080-3369-7054）あてに情報提供をお願い致します。

台風第19号の今後の見通しについて（10月10日）

＜気象概況＞ 大型で猛烈な台風第19号は、現在父島の南西海上を北上している。台風は日本の南海上を北北西に進み、次第に進路を北東に変えて、非常に強い勢力（最大風速45メートル）を維持して12日から13日にかけて西日本から東日本に接近し、上陸するおそれ。

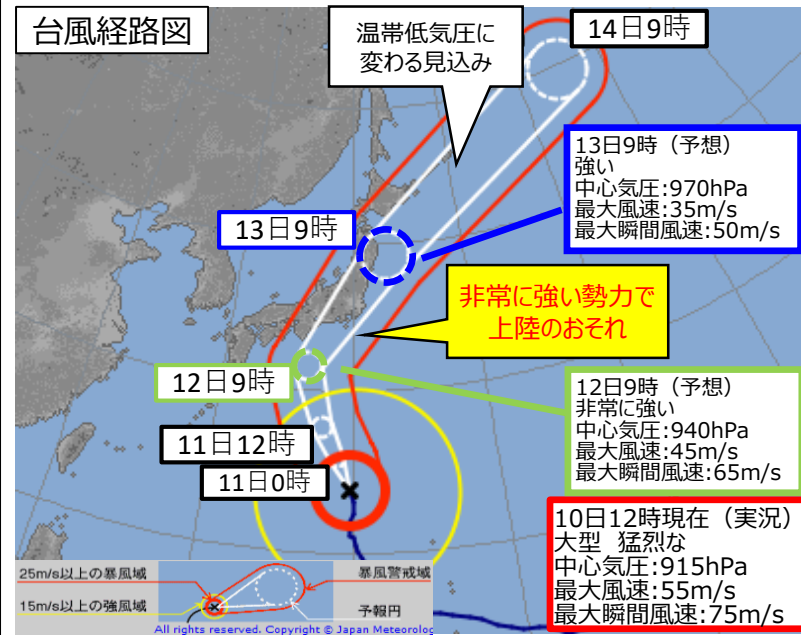
※昨年の台風第21号の上陸時の中心気圧は950hPa、最大風速は45メートル

＜暴風、高波、高潮＞ 小笠原諸島では11日にかけて非常に強い風が吹き、11日夕方にかけて猛烈なしけとなる見込み。西日本・東日本の太平洋側では11日午後から非常に強い風が吹き、11日夜には猛烈なしけとなる所がある見込み。12日から13日にかけては西日本や東日本、北日本で猛烈な風が吹き、猛烈なしけのおそれ。また、潮位の高い時期なので台風の進路によっては西日本や東日本で高潮のおそれ。

＜大雨＞ 台風の接近に伴い南から暖かく湿った空気が流れ込み、西日本太平洋側や東日本では11日午後から非常に激しい雨の降るおそれ。西日本と東日本、北日本では12日から13日にかけても大雨となり、東日本を中心に総雨量が多くなる見込み。

＜警戒事項＞ 暴風や高波に厳重に警戒。土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高潮に警戒。落雷や竜巻等の激しい突風に注意。最新の台風に関する情報等に留意。

令和元年10月10日14時00分



日	10日	11日	12日	13日
時	12~18	18~6	6~24	
北海道地方	大雨			
東北地方	大雨			
関東甲信地方	大雨			
伊豆諸島	大雨			
小笠原諸島	大雨			
北陸地方	大雨			
東海地方	大雨			
近畿地方	大雨			
中国地方	大雨			
四国地方	大雨			
九州北部地方	大雨			
九州南部	大雨			
奄美地方	大雨			
沖縄地方	大雨			

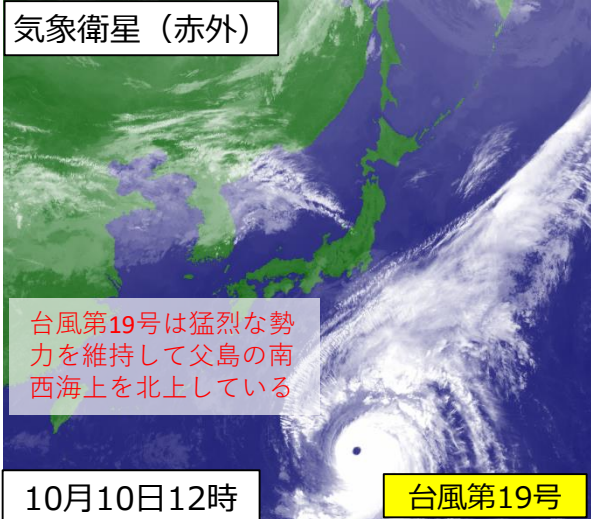
	12日12時まで
東北地方	100~150
関東甲信地方	200~300
伊豆諸島	200~300
東海地方	300~400
近畿地方	300~400
四国地方	100~200

予想される24時間雨量(多い所) 単位:ミ
※その後雨量はさらに増える見込み

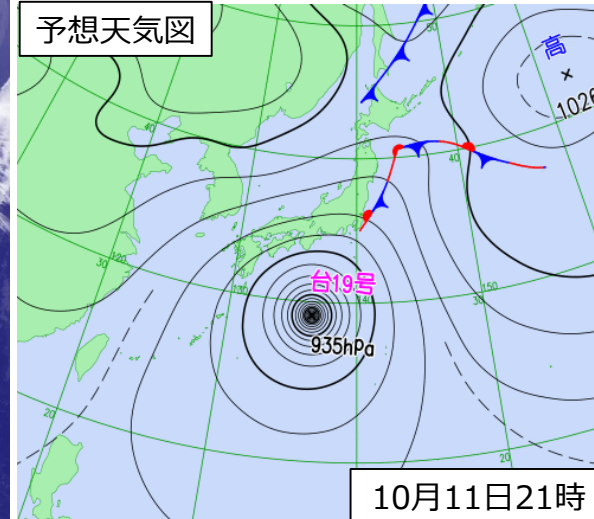
	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
伊豆諸島	20 (30)	10
小笠原諸島	23 (35)	10
東海地方	22 (35)	8
近畿地方	23 (35)	9
四国地方	23 (35)	8

11日にかけて予想される最大風速、
最大瞬間風速(m/s)と波の高さ(m)
※その後風はさらに強くなる見込み

気象衛星 (赤外)



予想天気図



大雨、暴風、波浪の警戒級となる可能性のある期間
(黄色:可能性がある、赤色:可能性が高い)